

# 2010年3月期 第1四半期決算 説明資料

ブラザー工業株式会社

2009年8月3日

この資料に掲載されている情報のうち歴史的事実以外のものは、発表時点で入手可能な情報に基づく当社の経営陣の判断による将来の業績に関する見通しであり、経済動向、為替レート、市場需要、税制や諸制度等に関わるさまざまなリスクや不確実な要素を含んでおります。実際の業績は、これらの見通しとは異なる結果があり得ることをご承知おきください。

# 1. 連結決算概要

<2010年3月期 第1四半期実績>

単位: 億円

	2010/3 1Q実績	2009/3 1Q実績	増減額	増減率 ( )は為替影響を 除いた増減率
売上高	978	1,261	△ 283	△22.4% (△11.4%)
営業利益	64	92	△ 28	△30.9%
営業利益率	6.5%	7.3%	△0.8%	
営業外損益	18	4	13	
経常利益	81	96	△ 15	△15.6%
特別損益	△ 1	△ 3	2	
法人税他	46	29	17	
四半期純利益	34	65	△ 31	△47.5%

単位: 円

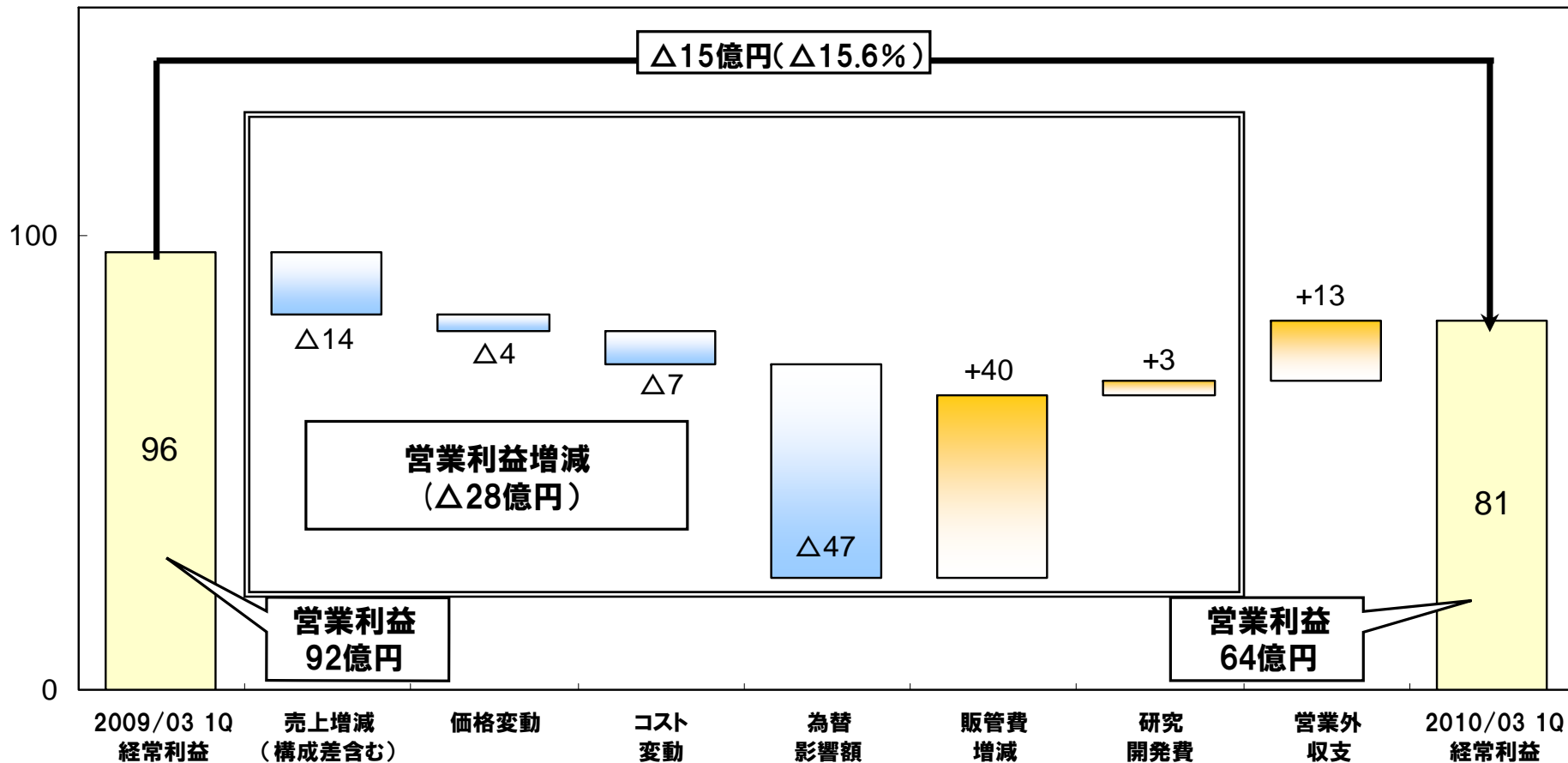
換算レート	USD	97.13	104.13	△ 7.00
	EUR	132.55	163.13	△ 30.58

- 売上高は、為替のマイナス影響と、マシナリー事業の不振により減収
- 営業利益は、売上構成の変動や経費削減などによる改善があるものの、為替のマイナス影響とマシナリー事業の不振により減益
- 純利益は、営業外の為替差益があるものの、税効果会計の影響による法人税等の増加により減益

## 2. 經常利益增減要因

<2010年3月期 第1四半期実績>

単位: 億円



# 3-1. プリンティング&ソリューションズ事業

## 売上高・営業利益

<2010年3月期 第1四半期実績>

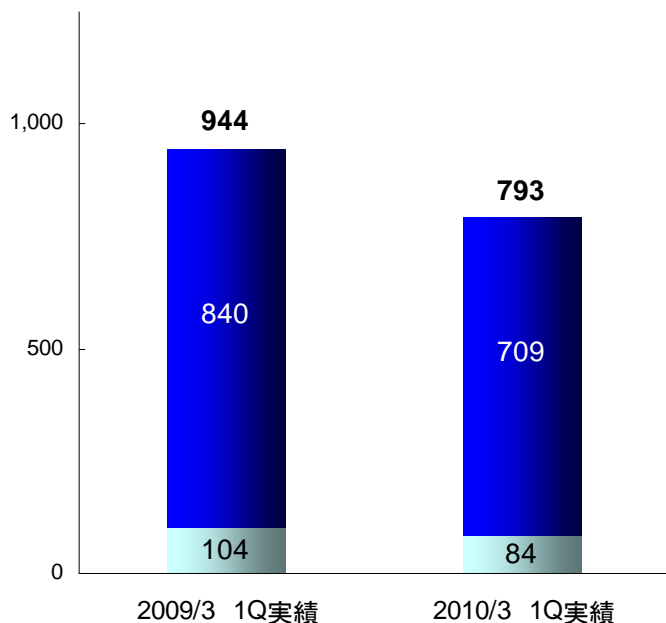
### 売上高 (億円)

増減率(為替影響除く)

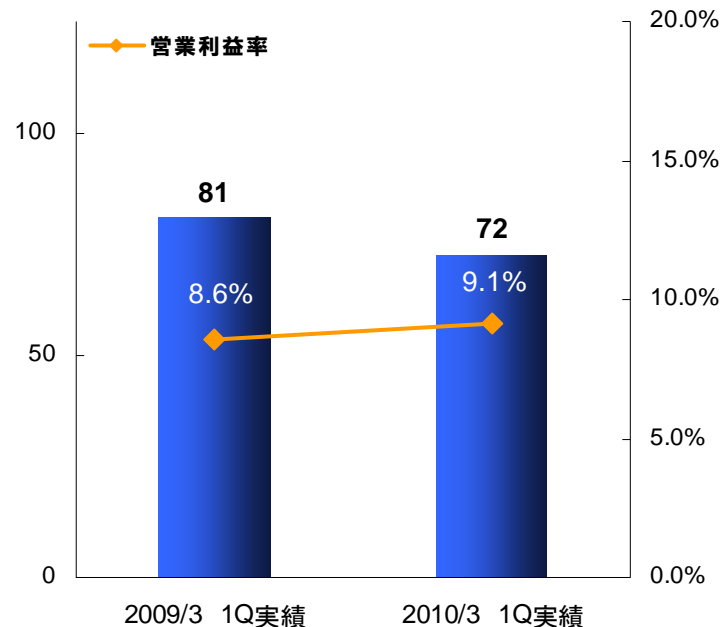
合計  
△16.0% ( △2.5%)

■ 通信・プリンティング機器  
△15.6% ( △1.8%)

■ 電子文具  
△19.6% ( △7.8%)



### 営業利益 (億円)



#### 通信・プリンティング機器 地域別売上高内訳(億円)

	2009/3 1Q実績	2010/3 1Q実績	増減率(為替影響除く)
米州	297	244	△17.8% (△8.9%)
欧州	366	294	△19.8% (+0.7%)
アジア他	97	85	△13.0% (+1.8%)
日本	80	87	+9.0% (+9.0%)

#### 電子文具 地域別売上高内訳(億円)

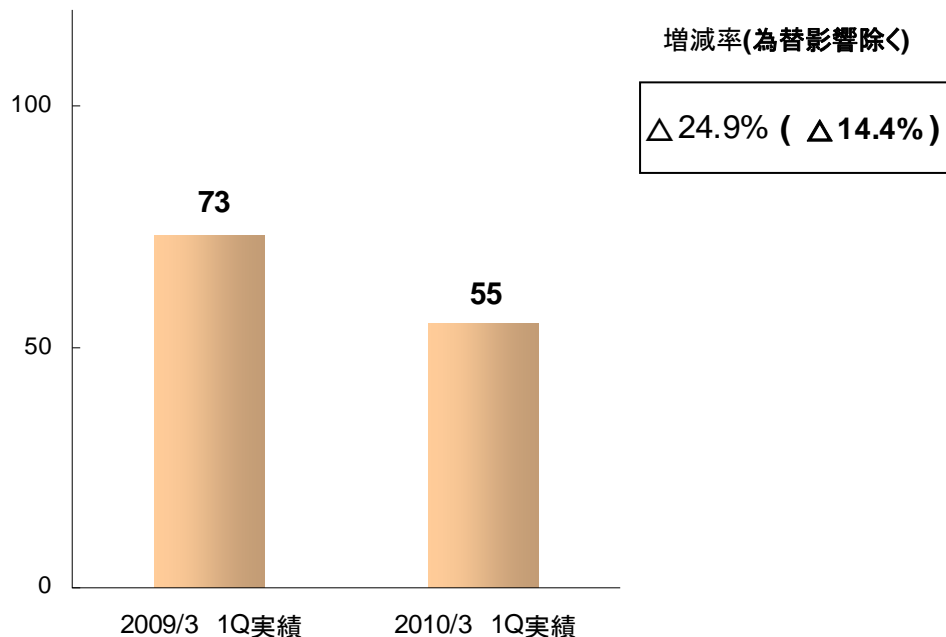
	2009/3 1Q実績	2010/3 1Q実績	増減率(為替影響除く)
米州	53	43	△18.3% (△9.8%)
欧州	36	26	△27.7% (△9.3%)
アジア他	8	7	△12.7% (+1.0%)
日本	7	7	+6.6% (+6.6%)

- 厳しい市場環境の影響を受け、主に米州において売上が減少
- 営業利益は、売上構成の変動と経費削減による改善があるものの、為替のマイナス影響により減益

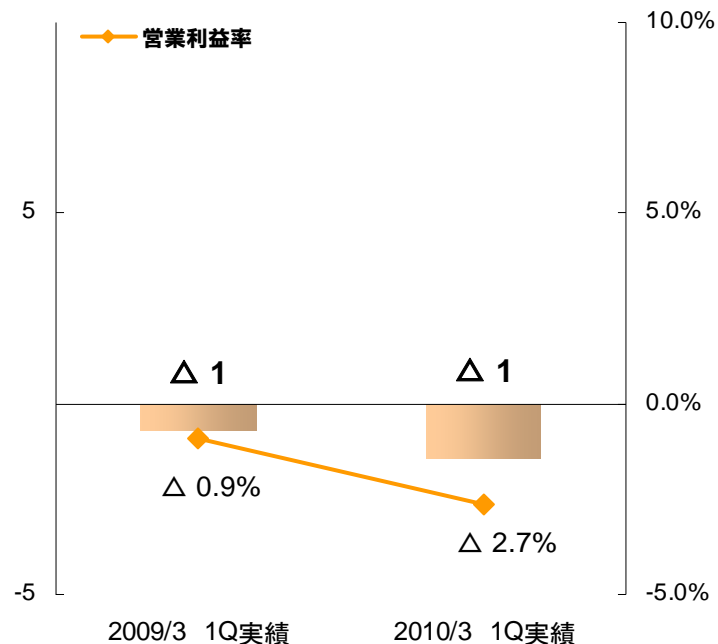
# 3-2. パーソナル&ホーム事業 売上高・営業利益

<2010年3月期 第1四半期実績>

## 売上高 (億円)



## 営業利益 (億円)



### 家庭用ミシン 地域別売上高内訳 (億円)

	2009/3 1Q実績	2010/3 1Q実績	増減率(為替影響除く)
米州	28	23	△16.8% (△5.8%)
欧州	21	12	△44.8% (△28.5%)
アジア他	7	6	△23.8% (△8.1%)
日本	17	14	△13.5% (△13.5%)

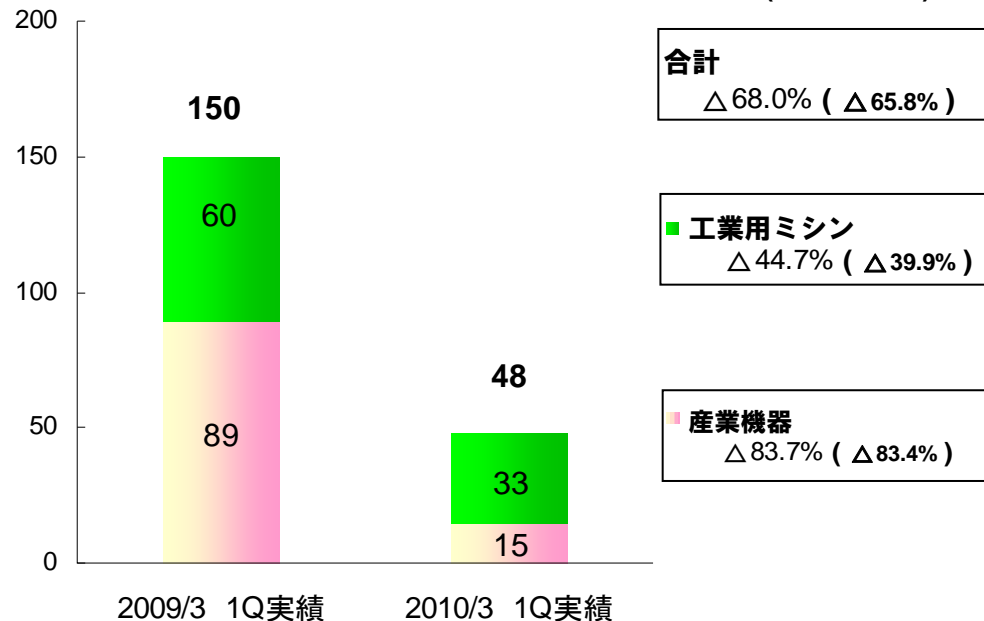
➤ 主に欧州で売上が減少したものの、  
販管費等の減少によりほぼ前年並みの営業損失

# 3-3. マシナリー&ソリューション事業 売上高・営業利益

<2010年3月期 第1四半期実績>

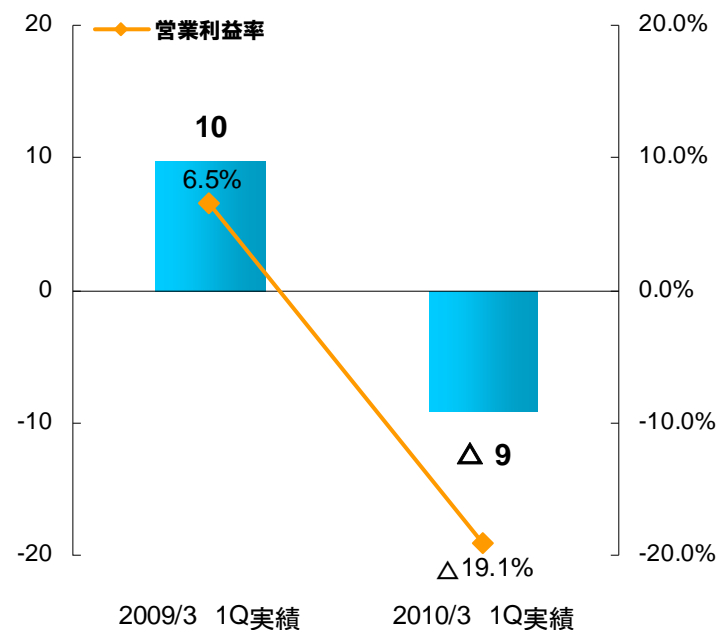
## 売上高

(億円)



## 営業利益

(億円)



### 工業用マシン

地域別売上高内訳(億円)

### 産業機器

地域別売上高内訳(億円)

	2009/3 1Q実績	2010/3 1Q実績	増減率(為替影響除く)
米州	13	7	△49.5% (△44.6%)
欧州	9	4	△51.6% (△40.5%)
アジア他	33	21	△37.3% (△33.5%)
日本	5	2	△68.0% (△68.0%)

	2009/3 1Q実績	2010/3 1Q実績	増減率
米州	7	0	△95.8%
欧州	6	0	△98.9%
アジア他	62	11	△82.0%
日本	15	3	△79.0%

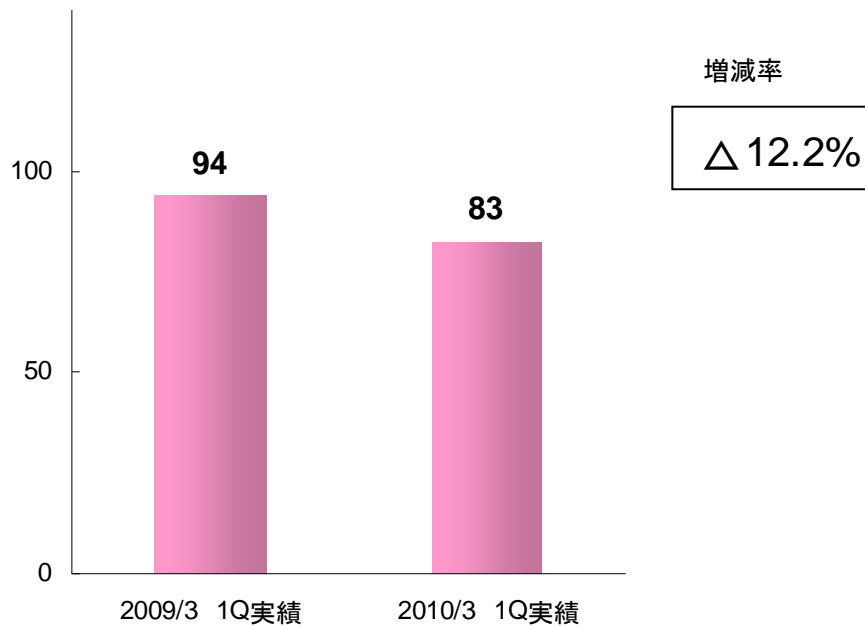
- 昨年後半から続く景気減速により、特に産業機器において売上が大幅に減少
- 経費削減などの利益改善効果があるものの、売上の減少により大幅に減益

※産業機器については、基本的に日本から直接輸出しており、「所在地売上」が日本となりますので、日本からの仕向先地域別割合で簡便的に売上を按分して算出しております。

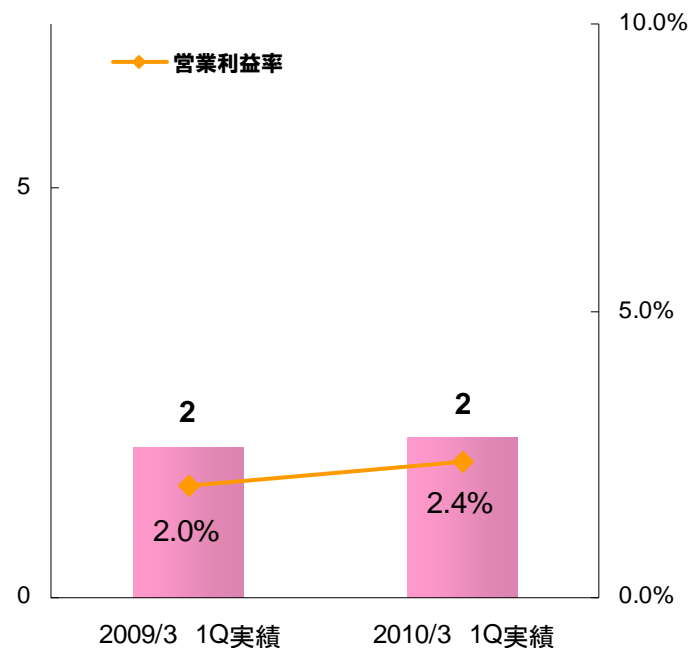
# 3-4. その他事業 売上高・営業利益

<2010年3月期 第1四半期実績>

## 売上高 (億円)



## 営業利益 (億円)



➤ 通信カラオケ・コンテンツ事業で減収となるものの、  
販管費削減などの効果により、利益は前年並み

※その他事業の売上は、日本での売上が大半を占めるため、  
地域別の記載は省略しております。

# 4. 連結業績予想

<2010年3月期 通期予想>

単位: 億円

	2010/3 予想	2009/3 実績	増減額	増減率
売上高	4,250	4,822	△ 572	△ 11.9%
営業利益	130	199	△ 69	△ 34.7%
営業利益率	3.1%	4.1%	△ 1.1%	
営業外損益	70	57	13	
経常利益	200	256	△ 56	△ 21.8%
特別損益	△ 16	△ 19	3	
法人税他	59	84	△ 25	
当期純利益	125	153	△ 28	△ 18.1%

単位: 円

換算レート	USD	93.00	100.62	△ 7.62
	EUR	125.00	144.43	△ 19.43

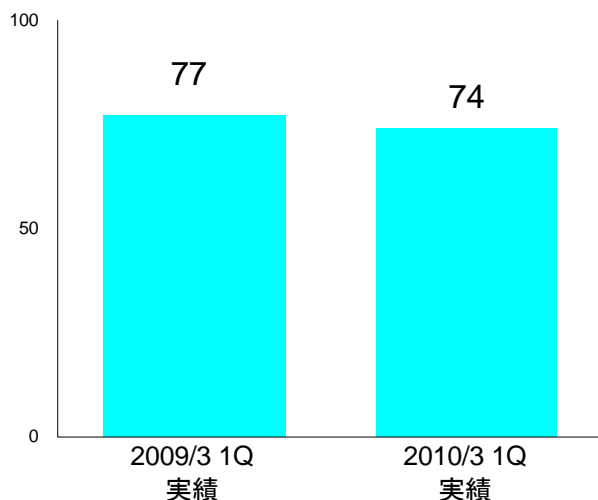
※ 2010年3月期の連結業績見通しの前提となる想定為替レートについては、1米ドル=90.00円 1ユーロ=120.00円と前回予想から変更ありません。

※ 上記表内の2010年3月期の換算レートは、年間の平均レートです。

**2010年3月期の通期連結業績予想は、2009年4月30日に公表した内容から変更ありません。**

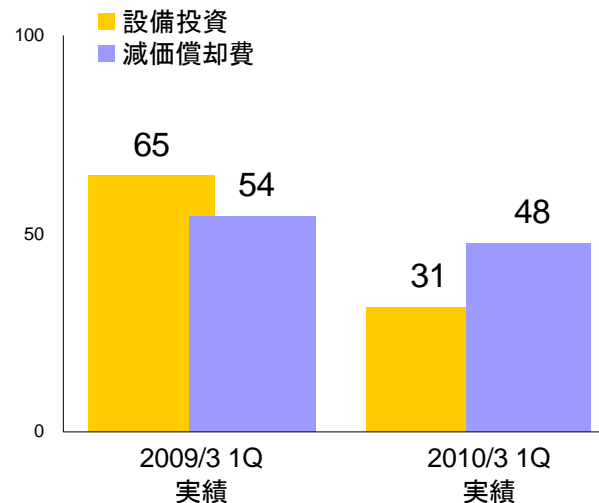
## 研究開発費

(億円)



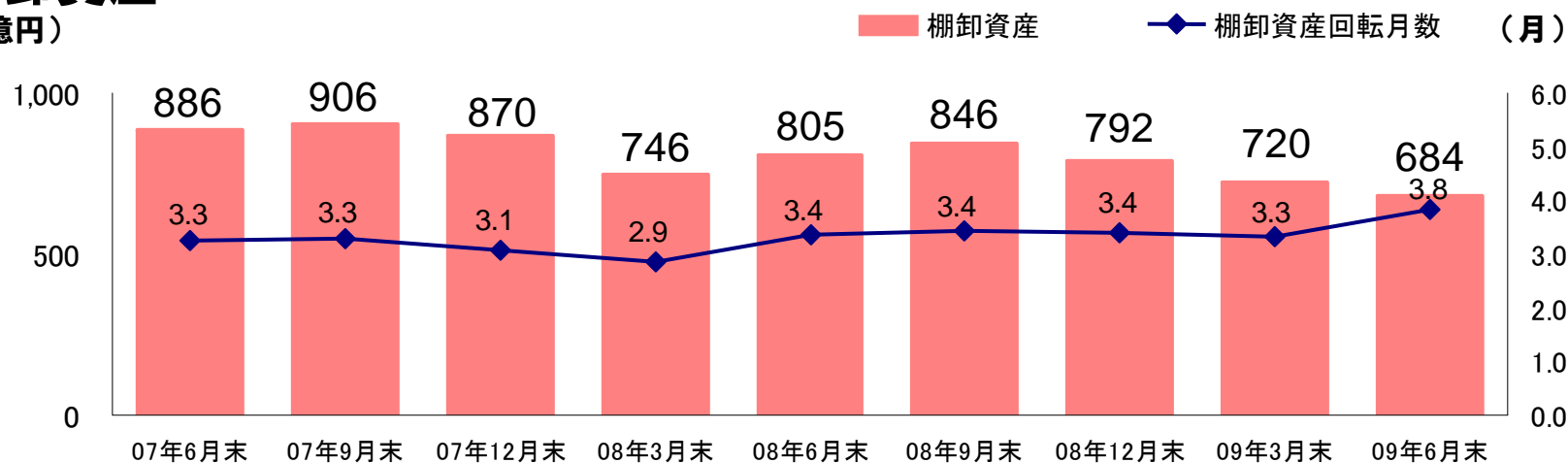
## 設備投資・減価償却費

(億円)



## 棚卸資産

(億円)



※棚卸資産回転月数=棚卸資産÷(1ヶ月平均売上原価)

**brother**  
at your side